



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東
 コード番号 5357 URL <https://www.yotai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田口三男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社業務部長 (氏名) 竹林真一郎 (TEL) 072-430-2100
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,126	12.5	1,057	△0.2	1,099	0.4	770	△1.3
2022年3月期第1四半期	6,335	6.6	1,059	52.1	1,095	50.8	780	58.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 871百万円(11.6%) 2022年3月期第1四半期 781百万円(46.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	37.46	—
2022年3月期第1四半期	36.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	38,476	30,152	78.4
2022年3月期	38,750	30,109	77.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 30,152百万円 2022年3月期 30,109百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	16.00	—	27.00	43.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,250	7.5	1,700	△20.7	1,750	△18.9	1,200	△25.5	58.22
通期	26,500	2.3	3,400	△16.9	3,500	△15.1	2,400	△19.1	116.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	25,587,421株	2022年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	5,156,683株	2022年3月期	4,977,129株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	20,579,492株	2022年3月期1Q	21,659,322株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済及び世界経済は、感染力の強い変異株、BA.5により新型コロナウイルスの感染が急拡大していることや、ウクライナ情勢など、予断を許さない状況が続いております。製造業におきましては、原材料価格・輸送費などの高騰、円安の進行、サプライチェーンの混乱など先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、高い収益性を維持するために、お客様のニーズをとらえた新製品の開発及びWEB会議を利用しての国内外への積極的な営業展開、安全第一をモットーにした健康経営の推進、CO₂排出削減への取り組みを実施しつつ、一層の生産効率化等に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は71億26百万円と前年同四半期に比べ7億91百万円の増収となり、営業利益は10億57百万円と前年同四半期に比べ2百万円減少し、経常利益は10億99百万円と前年同四半期に比べ4百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、7億70百万円と前年同四半期に比べ9百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、鉄鋼向けの需要が回復したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は59億28百万円となり、前年同四半期に比べ7億67百万円の増収、セグメント利益は13億39百万円となり、前年同四半期に比べ40百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、受注が増加したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億98百万円となり、前年同四半期に比べ24百万円の増収、セグメント利益は1億61百万円となり、前年同四半期に比べ29百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、仕入債務や自己株式の取得に係る支払い等により資産合計、負債合計が減少となりました。

純資産合計は、自己株式の取得に対して、親会社株主に帰属する四半期純利益等がこれを上回ったため、増加となりました。

それぞれの状況は次の通りであります。

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、384億76百万円であり、前連結会計年度に比べ2億73百万円減少しました。これは主として、流動資産その他に含まれている預け金の増加12億16百万円、有形固定資産に含まれている建物及び構築物の増加1億82百万円、製品の増加1億80百万円等があるものの、現金及び預金の減少19億49百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、83億24百万円であり、前連結会計年度に比べ3億16百万円減少しました。これは主として、電子記録債務の増加3億29百万円、賞与引当金の増加1億54百万円等があるものの、未払法人税等の減少4億26百万円、流動負債その他に含まれている未払費用の減少3億33百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、301億52百万円であり、前連結会計年度に比べ43百万円増加しました。これは主として、自己株式の増加3億3百万円等があるものの、利益剰余金の増加2億14百万円等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間の自己資本比率は78.4%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,537,563	6,587,589
受取手形、売掛金及び契約資産	9,851,329	10,178,254
電子記録債権	2,554,830	2,617,901
製品	3,960,175	4,140,937
仕掛品	280,783	323,436
原材料及び貯蔵品	4,772,665	4,653,246
その他	327,940	1,361,674
貸倒引当金	△2,894	△4,822
流動資産合計	30,282,393	29,858,217
固定資産		
有形固定資産	5,838,968	5,946,444
無形固定資産	71,284	86,245
投資その他の資産		
投資有価証券	2,279,417	2,300,761
その他	295,357	301,485
貸倒引当金	△16,986	△16,174
投資その他の資産合計	2,557,789	2,586,072
固定資産合計	8,468,042	8,618,762
資産合計	38,750,436	38,476,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,387,340	2,397,416
電子記録債務	2,104,994	2,434,054
未払法人税等	724,299	297,668
賞与引当金	—	154,300
役員賞与引当金	35,600	9,510
その他	1,983,827	1,630,095
流動負債合計	7,236,062	6,923,044
固定負債		
退職給付に係る負債	1,381,292	1,383,573
その他	23,580	17,776
固定負債合計	1,404,872	1,401,349
負債合計	8,640,935	8,324,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,762,031	1,793,177
利益剰余金	26,994,021	27,208,468
自己株式	△2,319,009	△2,622,363
株主資本合計	29,091,563	29,033,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	757,432	771,026
繰延ヘッジ損益	468	68
為替換算調整勘定	285,705	370,421
退職給付に係る調整累計額	△25,668	△22,733
その他の包括利益累計額合計	1,017,937	1,118,782
純資産合計	30,109,501	30,152,586
負債純資産合計	38,750,436	38,476,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	6,335,274	7,126,968
売上原価	4,663,472	5,445,660
売上総利益	1,671,802	1,681,307
販売費及び一般管理費	612,446	624,170
営業利益	1,059,355	1,057,136
営業外収益		
受取利息	1,520	2,303
受取配当金	35,063	47,401
不動産賃貸料	5,069	4,916
その他	6,103	5,523
営業外収益合計	47,756	60,145
営業外費用		
支払利息	210	72
自己株式取得費用	3,270	1,927
為替差損	2,465	9,435
固定資産除却損	3,500	2,439
その他	2,338	3,612
営業外費用合計	11,784	17,488
経常利益	1,095,328	1,099,793
税金等調整前四半期純利益	1,095,328	1,099,793
法人税、住民税及び事業税	245,022	261,843
法人税等調整額	69,538	67,024
法人税等合計	314,561	328,868
四半期純利益	780,766	770,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	780,766	770,925

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	780,766	770,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,823	13,594
繰延ヘッジ損益	△7,780	△399
為替換算調整勘定	47,233	84,715
退職給付に係る調整額	4,010	2,935
その他の包括利益合計	640	100,845
四半期包括利益	781,406	871,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	781,406	871,770
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式218,200株の取得を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が303百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,622百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	5,161,146	1,174,128	6,335,274
外部顧客への売上高	5,161,146	1,174,128	6,335,274
(業種別内訳)			
鉄鋼	2,587,467	110,224	2,697,691
その他	2,573,679	1,063,903	3,637,582
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,161,146	1,174,128	6,335,274
セグメント利益	1,299,252	191,699	1,490,951

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,490,951
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△431,595
四半期連結損益計算書の営業利益	1,059,355

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	5,928,303	1,198,664	7,126,968
外部顧客への売上高 (業種別内訳)	5,928,303	1,198,664	7,126,968
鉄鋼	3,240,834	131,243	3,372,077
その他	2,687,468	1,067,421	3,754,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,928,303	1,198,664	7,126,968
セグメント利益	1,339,322	161,987	1,501,309

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,501,309
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△444,175
四半期連結損益計算書の営業利益	1,057,133

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を下記のとおり実施いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするためであります。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|--------------|---|
| ① 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 1,500,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合7.26%) |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 1,500,000,000円(上限) |
| ④ 取得期間 | 2022年5月16日～2023年3月31日まで(約定日ベース) |
| ⑤ 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付け |

3. 自己株式の取得の状況

上記、市場買付けによる取得の結果、2022年7月1日から2022年7月31日までに当社普通株式101,500株(取得価額149,412千円)を取得しております。